

過月十二日、御認

梅笠方相届、拝読

甚寒御清雅之条

雀躍仕候、玉句沢山

珍重、愚評反可不仕候、

春興御催候事

梅笠よりハ何とも

不承候、同人此間

二度対面いたし候へ共

御すりもの、咄しは

一向なく候、年波加入

御句承知仕候、愚作

いまた不用意、赤

面なから少々認上候

貴^(意)い可取込、草々

貴答

しはす二日 逸淵

誠廬様

元日立春

一ときにたつや

日の春人のほる

子日にも野火にも

あはぬ小松かな